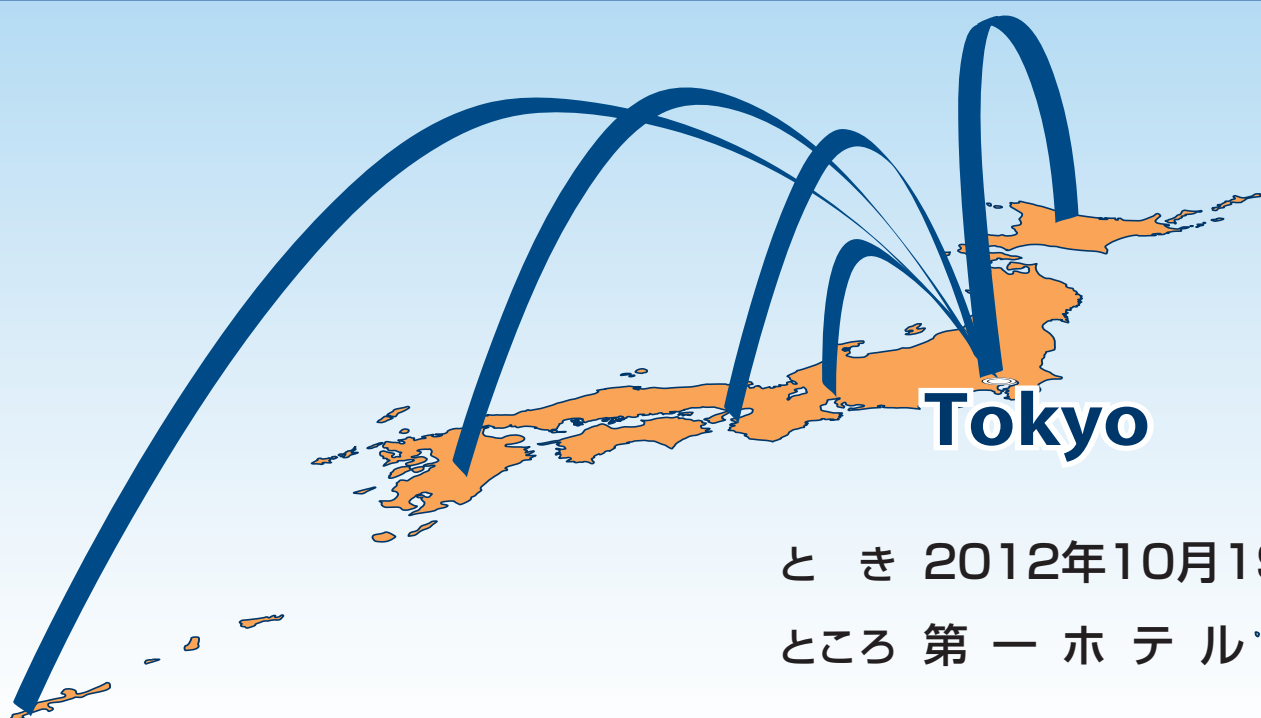


第25回 日本複写産業協同組合連合会全国大会
第17回 日本複写産業協同組合連合会 青年部

東京大会

ドキュメント情報が拓く、
業界の未来！
～複写連新時代の創造～



とき 2012年10月19日(金)
ところ 第一ホテル東京

■ 主催 / 日本複写産業協同組合連合会

■ ホスト / 関東複写センター協同組合
I M N 協 同 組 合

目次

ご挨拶

日本複写産業協同組合連合会	会長 森下 修至 2
日本複写産業協同組合連合会 青年部	会長 早坂 淳 3

ご祝辞

経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課長	伊吹 英明 様 4
東京都知事	石原 慎太郎 様 5
全国中小企業団体中央会 会長	鶴田 欣也 様 6

歓迎のご挨拶

大会実行委員長		
日本複写産業協同組合連合会	副会長 斎藤 隆正 7

大会次第 8
------	---------

懇親会次第 10
-------	----------

複写連被表彰者 11
---------	----------

特別表彰者 12
-------	----------

会場案内 13
------	----------

複写連全国大会のあゆみ 14
-------------	----------

複写連への我が社の取組み	賛助会員各社様 17
--------------	---------	----------

参加者名簿 19
-------	----------

連合会会長挨拶



日本複写産業協同組合連合会 会長 森下修至

本日は、第25回日本複写産業協同組合連合会全国大会、第17回日本複写産業協同組合連合会青年部東京大会に際し、大変ご多忙の中、経済産業省、東京都、全国中央会その他われわれ業界に携わって戴いている来賓の方々、そして北海道から沖縄までの日本全国から300名近くのお仲間に、この東京の中心新橋にお集まり戴いたことに対し、どのような言葉で御礼を申し上げても足りないくらい感謝しております。

リーマンショック、そして昨年不幸にも起きた東日本大震災など、現在の日本を取り巻く様々な環境の悪さにもかかわらず、このような盛大な大会が挙行できましたのは、全国各地の組合の多大なご援助そして同業のお仲間の絶大なる応援、また大会の準備に一年をかけてご尽力いただいた東京の関東複写センター協同組合・アイエムエヌ協同組合そして関東2協青年部の有志のお力の賜物です。あらためてそのご尽力に謝意を表するものです。

本年6月日本複写産業協同組合連合会は、連合会の根本的改革に着手し、組織の再編を行いました。業界全体が、業務体系のデジタル化への流れの中でどのようにして業態変化をなし、且つお客様の満足度を満たす努力をしていけるのかについて問題提起を行っており、企画提案型の仕事の流れを構築することがいま最大のテーマとなっています。その実現こそが、お客様の中で業界の立ち位置を確固とする手段です。

従来の組織体系の中では、連合会としての役割を果たすのが難しいところもあり、またそれが皆様からの批判的となっていることも承知をしているところです。組織改革という大鉈をふるったからには慣例とか常識にとらわれず、批判を承知で新しい展開を求めていくことが必要です。私が在任する残り1年半のうちに、皆様のために出来ることが何か、新執行部の方々と議論しながら進めていく所存です。同時に、私たちは事業主の自らが研鑽し、社員教育の充実に努めなければなりません。そのためにも、私たちを取り巻く監督官庁様・メーカー様・関連団体の方々の英知を吸収していくことが大切な要素だと考えています。

この大会を機に皆様が一致団結し、情報の収集・情報の交換・会社間のネットワーク化などによりレベルの高い業界へ変貌していくこと、お客様から信頼され、絶対必要である企業への変身のためISO情報セキュリティマネジメントシステムの共有化や官公需適格組合ノウハウ、PODに関わる検定制度の創設などのテーマの解決に向け、動き始めるきっかけとなることを切望しています。

これらの諸問題を少しずつでも解決していくことで、業界人の、仕事に対するモチベーションの維持と今後の業務の展開への希望を持ち続けようではありませんか！

本日は、大会の新しい試みとして、ワールドカフェという座談会形式の場を作ることも、この式の後実施されるとのことです。その場ではテーマに基づき皆様が日頃考えられていることを存分に掃出し、それを書き出し、これからの業界がなすべきことを模索していきましょう。

業界に与えられた時間は少なくなっています、この貴重な時を無為に過ごすことなく、悩みと課題を共有し、分かち合い、業界の再編・再結集・業態変革につき進んでいきたいと考えています。

皆様の絶大なるご支援を期待してやみません。



日本複写産業協同組合連合会青年部会長 早坂 淳

平素は日本複写産業協同組合連合会全国青年部の活動に、格別の支援とご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

複写連様の支援の基で、青年部は創設よりはや17回目の全国大会の開催を迎えました。

18年前、何も判らず、まだ『業界』とは何なのか理解も出来ていない中『若手、集まれ！』の1枚のFAXで全国から業界若手が冬の雪降る京都に駆け付けました。身を切る寒さの中で、意思を同じくした若手の多さに驚き、各部屋で深夜まで車座で業界の将来や自分の将来を語ったのを今でも昨日の様に覚えています。

気が付けば青年部も18年目を迎へ多く若手が学び、多くの複写業界人を輩出して来ました。私自身も、この13年間を青年部役員として過ごし、青年部は業界人として私にとって全てと言っても過言では無い存在です。

今期、複写連の理事の多くが、全国青年部出身者と成り、業界の中枢を構築して行く責任ある立場になった事は、あの京都で皆が熱く語り、目指した『業界の未来』を具現化する時代が来た事を実感して居ます。

青年部創設より支援をして頂いた全国の複写連所属会員の皆さんや全国青年部を盤石の組織に築き上げて来られました歴代会長、歴代理事の諸先輩にこの場をお借りして感謝致します。本当に有難うございました。

さて、本年は2年ごとに開催される連合会定期大会開催に青年部全国大会を協賛で開催させて頂きました。これは今期が森下複写連会長の下、新複写連へのスタートの年であり、青年部と言う既成枠を刷新し、所属会員全てが思いを一つにする序章の幕開けと成りました。

リーマンショック以来、デフレ不況、東日本大震災と、わが国経済や我々業界にも大打撃を与える様な出来事が続き、業界中のモチベーションが下向していることは否定出来ません。この様な中で、全国大会を開催し皆様をお迎えすることの厳しさは、主催する両組合、全国青年部も重々承知の上であります。連合会も新しい会長を選出し、我々青年部もその元で一新し、将来の業界を牽引しなければ成らない、この難局に立ち向かうべく本日の東京大会を開催致しました。

今大会では青年部も含めた複写連所属会員を一同に会し、業界の功績を振り返ると共に、数年後の業界のあり方を様々な方が語り、会員自身の新しいベクトルを模索するために、ワールドカフェを企画しました。ワールドカフェは今迄の座談会とは違い自由に楽しい語らいの場です。お茶を飲みお菓子を摘み意見では無く感じる俣に話せる場です。そしてその場が明日からの皆さんの商いのキーワードをお土産として持ち帰れる場です。

是非皆さん参加をして今日より一つ得をしてお帰り下さい。

最後に各組合所属員の方々、賛助会員及び関連団体の皆様に本日のこの地でお会い出来た事を感謝しお礼を申し上げます。



ご 祝 辞

経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課

課 長 伊 吹 英 明

日本複写産業協同組合連合会の第25回全国大会並びに第17回青年部全国大会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

本大会は、二年に一度、全国の組合員の皆様が一堂に会し、情報交換や幅広い交流を通じて業界内の結束を深められる場として、これまで回を重ねてこられました。本大会開催にあたり、関係各位の御尽力に心から敬意を表します。

複写業は、これまで工業分野、とりわけ機械製造、造船、土木建築等の「青写真業」として、我が国産業の発展の過程において、100年以上にわたり大きな役割を担ってこられました。

しかし、デジタル化の進展による多種多様なプリンターや複合機の普及、他産業の参入による競争激化、サービスの低価格化等、業界を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、今までのビジネスの在り方を見直す必要がでてきているのではないのでしょうか。

このような厳しい状況をなんとか打破しようと、今年度、貴連合会では、新しい連合会への生まれ変わりに向けた“複写連改革プロジェクト”を開始され、その第一弾として、新たに5つの委員会を設置し、各委員会の中で、経営者・社員の再教育や他業界との連携、組合員への積極的な情報発信、業界の組織としての在り方等について検討をされていると伺っております。

長年業界に携わってこられたベテランの方々の豊富な経験や知見と、これからの業界を担う若い方々の柔軟な発想を掛け合わせ、業界が抱える問題を様々な観点で洗い出しながら、今後の複写業の在り方について活発な御議論が行われることを期待しております。

日本複写産業協同組合連合会におかれましては、組合員各社が自社の能力を最大限に発揮したビジネスモデルの構築を行い、より一層飛躍することができるように、業界全体の舵取り役として、引き続き積極的な取組を続けていただきたいと思います。

経済産業省といたしましては、中小企業を対象とした資金繰りや雇用面での支援等を通じて、業界の皆様にも少しでもお力添えができればと願っております。

最後になりますが、このたび、表彰を受けられる方々に心よりお祝いを申し上げますとともに、日本複写産業協同組合連合会並びに組合員各社の皆様の更なる御発展と御健勝を祈念いたしまして、御挨拶とさせていただきます。



ご 祝 辞

東京都知事

石原 慎太郎

日本複写産業協同組合連合会の記念すべき第25回全国大会並びに第17回青年部全国大会が、この首都東京において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、開催地の知事として、全国からお越しいただいた多くの皆様を心から歓迎いたします。

貴連合会は、昭和60年に設立されて以来、激変する社会経済環境の中、経営支援活動、人材育成活動、福利厚生活動などを通じ、業界の健全な発展を担ってこられました。また、貴連合会青年部は、平成6年に発足以来、「複写業から総合情報加工業へ」というコンセプトのもと、講習会や研究会の開催、情報産業界に関する情報共有等、多岐にわたる事業を展開してこられました。

これも、歴代会長をはじめ役員並びに組合員の皆様の弛まぬ御努力の賜物であり、深く敬意を表します。

青写真の専門複写機であるジアゾ機器に対するメンテナンス提供の終了に象徴されるように、複写業は転機を迎えております。

複写業はこれまで、顧客のオフィスに赴き、そのニーズを汲取るという「御用聞き」の役割を果たしてきました。目まぐるしく技術が変革する中、多様化する顧客のニーズに対応していくためには、新しい知識を習得し、これまで培ってきた技量・力量をさらに向上させることが求められています。

このような状況の中で、貴連合会では、ドキュメントマスター検定の実施等、組合員の複写業に関する最新知識の習得を図り、もって人材、企業ひいては業界全体の価値を高める活動を実施されています。

将来を見据えた事業を果敢に取り組む貴連合会は、「複写連新時代の創造」という大会テーマに相応しく、今後も顧客のニーズや信頼を勝ち取り、力強く未来を切り開いていかれることと期待しております。

東京都では、首都として国際競争力を高め、日本経済を発展させるため、「2020年の東京」を昨年末に公表いたしました。社会経済動向を見据えて、中小企業の成長と発展に資する施策を広く展開してまいります。

また、東京都は今年の5月、2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会の立候補都市として選定されました。震災を乗り越え、日本を再生していくためにも、是非とも東京への招致を実現したいと思いますので、皆様の御支援をお願いいたします。

結びに、貴連合会のますますの御発展と、皆様の今後の御活躍、御健勝を心から祈念して祝辞といたします。



ご 祝 辞

全国中小企業団体中央会

会 長 鶴 田 欣 也

第25回日本複写産業協同組合連合会全国大会並びに第17回青年部全国大会が、「ドキュメント情報が開く、業界の未来！～複写連新時代の創造～」をテーマに東京都において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

本大会は、これまで複写産業界の結束強化と地位向上を図る場として、多大なる成果を上げてこられました。これも偏に森下会長をはじめ歴代の役員、青年部の皆様並びに事務局の方々の並々ならぬご努力の賜物であると、深く敬意を表する次第であります。

さて、ご高承のとおり、東日本大震災から1年半が経過し、被災各地の中小企業並びに中小企業組合にあっては復旧・復興に向けて懸命の努力を重ねていただいておりますものの、その前途は多難な状況にあり、また円高や需要不足をはじめとする多くの困難にも直面し、中小企業を取り巻く環境は一層厳しい状況にあります。

このような環境の中にあって、今こそ、協同の力で経営課題の解決に取り組む組合等連携組織の役割がますます重要となっており、貴業界をはじめとして、全国の中小企業が連携の「絆」の下に力を結集し、地域経済の振興に尽力され、ひいてはわが国経済の発展に寄与することが大きく期待されるものであります。

本日、「複写連NEXTを語ろう！」と題してワールドカフェを開催されますことは誠に時宜を得たものであり、中小企業団体関係者としてその成果に大きな期待を寄せているところであります。私ども全国中央会といたしましても、引き続き皆様方のお役に立てるよう連携を密にし、これまでも増して中小企業並びに組合等連携組織のニーズに即した積極的かつ具体的な事業展開を図って参る所存であります。

関係の皆様方におかれましては、本大会の成果をもとに、ますます団結を強化され、複写産業界の振興発展のため、一層ご尽力くださいますことをお願い申し上げますとともに、今後ますますご発展を遂げられますよう心からご期待申し上げ、お祝いの言葉といたします。



大会実行委員長 齋藤 隆正

本日ここに第25回日本複写産業協同組合連合会全国大会同時に第17回日本複写産業協同組合連合会青年部東京大会を開催するにあたり、御来賓の経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課 課長補佐 仲 舎菜子様、東京都産業労働局商工部経営支援課 課長 山田 利朗様、全国中小企業団体中央会 会長 鶴田 欣也様はじめ、多数の組合員並びに賛助会員の皆様方にはご多忙の折にご出席賜りまして、実行委員長として熱く感謝御礼申し上げます。

本大会は、関東2協同組合が実行委員を担当させていただきました。企画運営は現役青年部と青年部出身者が務めました。大会開催まで連日熱心に議論を重ね本日ようやく開催の運びになりました。二つの組合が大会に向かって一つになって力を出し切ったことは、すがすがしい喜びを感じました。この大会開催が事業の勇気と元気になることを信じております。

東京には素晴らしい若手経営者が多くいます。みなさん事業として複写業の変革に向かって楽しく仕事をしております。お客様に恵まれているかとも思います。本日東京に集うことで充分感じていただけたと思います。

また、ご参加の賛助会員の皆様には、本当にお世話になっております。素晴らしい複写関連機械と、優秀な営業担当者の方々からのアドバイスを頂くことで、事業のヒントを貰えます。いい機械を使えるか、使えないか、その時の予算の問題もありますが、コスト面、品質面、スピード面で、お客様に貢献できる複写関連品を提供しお客様にご評価いただいております。

今大会は「複写連新時代の創造」をテーマに培ってきた絆を、東京大会でさらに強く、共に歩み、共に語り、ともにつかむ、大会を目指しております。第一部は大会式典、第二部はワールドカフェ・複写連の新体制のご説明のあと、ワールドカフェ方式で複写連のこれからを皆さんで語っていただきます。第三部がお楽しみの懇親会になります。

今大会が新生複写連と複写事業に有意義な大会になることを心から願ひまして、関東2協同組合がホストとして精一杯満足いただけるおもてなしをさせていただきます。東京で開催されますので東京都知事石原慎太郎様よりご祝辞もいただきました、光栄に存じます。本日までご臨席の皆様のご健勝を祈念いたしまして実行委員長として歓迎のご挨拶といたします。本日はご参加くださりまして誠にありがとうございました。

大会次第

14:30 ~ 15:45

1. 開式の辞
日本複写産業協同組合連合会 青年部会長 早坂 淳
2. 大会会長挨拶
日本複写産業協同組合連合会 会長 森下 修至
3. 実行委員長挨拶
日本複写産業協同組合連合会 副会長 斎藤 隆正
4. 来賓祝辞
経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課
課長補佐 仲 舎菜子 様
東京都 産業労働局 商工部 経営支援課 課長 山田 利朗 様
全国中小企業団体中央会 会長 鶴田 欣也 様
5. 複写連事業報告
日本複写産業協同組合連合会 理事 佐々木洋之
6. 功労者表彰
日本複写産業協同組合連合会 会長 森下 修至
複写業発展功労賞・業界発展功労賞・永年勤続表彰・感謝状贈呈
7. 祝電披露
8. 大会開催地への感謝状贈呈
9. 閉式の辞
日本複写産業協同組合連合会 副会長 楠本 雅一

1. 複写連 NEXT について

日本複写産業協同組合連合会

会長 森下 修至

2. ワールド・カフェ

ファシリテータ 福原 美砂様

■ ワールド・カフェ

ワールド・カフェは、人々がカフェにある空間のようなオープンで創造性に富んだ会話ができる場とプロセスを用意することで、組織やコミュニティの文化や状況の共有や新しい知識の生成を行うファシリテーションプロセスです。

- ワールド・カフェは、組織やコミュニティの比較的多人数の集まりで、設定したテーマに関して、ダイナミックで協働的な話し合いの場を作り出すのに効果的です。
- それぞれのテーブル毎に机上の模造紙に自由にメモを描きながら、20分から30分程度の話し合いを行います。これをメンバーを変えながら3 回程度行うことで、そこで出たアイデアが他花受粉するようなイメージで、テーマに対するコンテキストが短時間で深まり、大変盛り上がる効果があります。
- どんな状況でも利用できて、かけた時間の割には高い満足感を得られますし、ファシリテーションや事前準備が極めて簡単だという良さがあります。その際、テーブルクロスや花、カラフルなマーカーなどを用意して、「カフェ」的なくつろぎの空間を創り出すことで、より効果を高めることができます。

■ ファシリテータご紹介 ■

福原 美砂

プロフェッショナル・コアアクティブ・コーチ/ファシリテーター

自己紹介

5月29日生まれ 出身地: 大阪府

プロセス資材、富士フィルムグラフィックシステムズ(株)で顧客と関わる技術職(インストラクター、ヘルプデスク等)を10数年。顧客満足にとどまらない顧客感動を目指す中で、コミュニケーションの重要性を痛感し、心理学(TA 交流分析)を経て、コアアクティブ・コーチングと出会う。2004年春より国際コーチ連盟認定のコーチ養成機関「CTI ジャパン」にてコーチングを学ぶ。

2006年9月CPCC 資格取得。



懇親会次第

18:00 ~ 20:00

1. 開 会
2. 大会会長挨拶
日本複写産業協同組合連合会 会 長 森下 修至
3. 来賓祝辞
富士ゼロックス(株) 執行役員
プロダクションサービス営業本部長 麻生 修司 様
リコージャパン(株) 常務執行役員
首都圏営業本部本部長兼 BP 事業本部事業本部長 宮本 好雄 様
4. 乾 杯
キヤノンマーケティングジャパン(株) 執行役員
エリア販売事業部長 久保 邦彦 様
5. 協賛会員紹介

(ご歓談)
6. アトラクション
7. 前回開催地 謝辞 沖縄県複写産業協同組合の皆様
8. 次回開催地挨拶
東海複写産業協同組合 理事長 田本 芳樹
9. 謝 辞
日本複写産業協同組合連合会 副会長 斎藤 隆正

二次会

20:30 ~

第一ホテル東京 21階「ラウンジ21」にて

複写連被表彰者

複写産業発展功労賞

受賞年度	受賞者名	所属組合名	会社名
平成23年度	吉川 昌甫	関東複写センター協同組合	株式会社ヨシカワコピー

業界功労賞

受賞年度	受賞者名	所属組合名	会社名
平成23年度	細井 武	関東複写センター協同組合	亜細亜工業写真株式会社
平成23年度	森迫 隆正	関東複写センター協同組合	国際写真株式会社
平成23年度	荻谷 久雄	関東複写センター協同組合	株式会社ジェー・イー・シー
平成23年度	安武 洋一郎	熊本県複写産業協同組合	株式会社アクセス
平成23年度	有田 隆興	熊本県複写産業協同組合	株式会社アリタ
平成24年度	下岡 寛	東海複写産業協同組合	有限会社下岡商会
平成24年度	深野 亨輔	福岡複写産業協同組合	タイガー商工株式会社

永年勤続表彰

受賞者名	所属組合名	会社名
渡邊 貴士	関東複写センター協同組合	株式会社アイワコピー
川原 真弓	関東複写センター協同組合	株式会社アイワコピー
宮田 健	関東複写センター協同組合	株式会社アイワコピー
桐山 大樹	関東複写センター協同組合	株式会社アイワコピー
長谷川 浩	関東複写センター協同組合	株式会社アイワコピー
川久保 昌彦	関東複写センター協同組合	株式会社アイワコピー
桑原 武夫	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
瓜田 弘明	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
川島 泰	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
入野 敦	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
沼沢 美喜子	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
木村 真紀	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
大島 真理子	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社
秋山 昌人	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社
橘川 智弘	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社
鈴木 美沙子	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社
吉野 淳	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社
小林 年江	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社
山崎 仁嗣	アイ・エム・エヌ協同組合	モリシタ株式会社

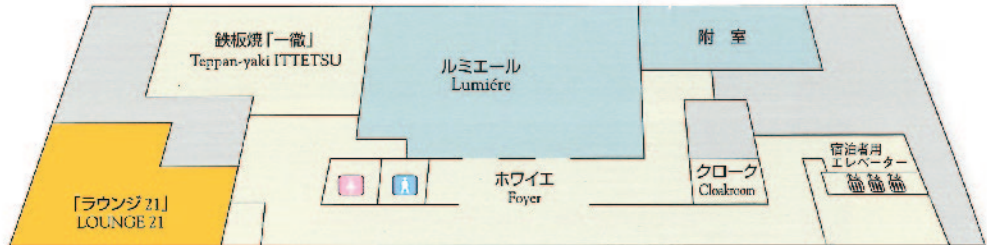
特別表彰者

受賞者名	所属組合名	会社名
山田 修三	北海道複写産業協同組合	株式会社サンコー
杉山 金太郎	関東複写センター協同組合	幸和技研株式会社
今村 行夫	関東複写センター協同組合	富士リプロ株式会社
吉川 昌甫	関東複写センター協同組合	株式会社ヨシカワコピー
後藤 眞	関東複写センター協同組合	株式会社ヤエス
六藤 正治	近畿複写産業協同組合	株式会社関西青写真
青柳 泰秀	福岡複写産業協同組合	アオヤギ株式会社
坂本 憲治	大分県複写産業協同組合	株式会社さかもと

会場案内

- 大会会場 4階「プリマヴェーラⅠ・Ⅱ」
- 懇親会会場 5階「ラ・ローズⅠ・Ⅱ」
- 二次会会場 21階「ラウンジ21」

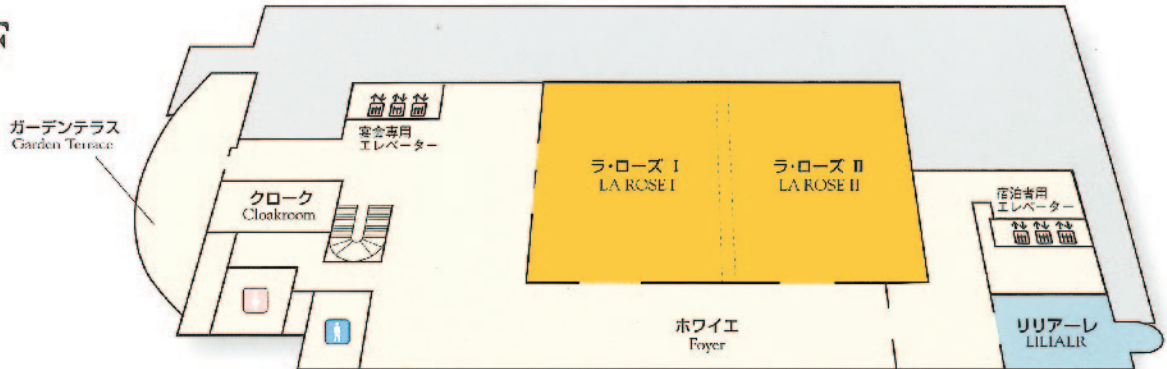
21F



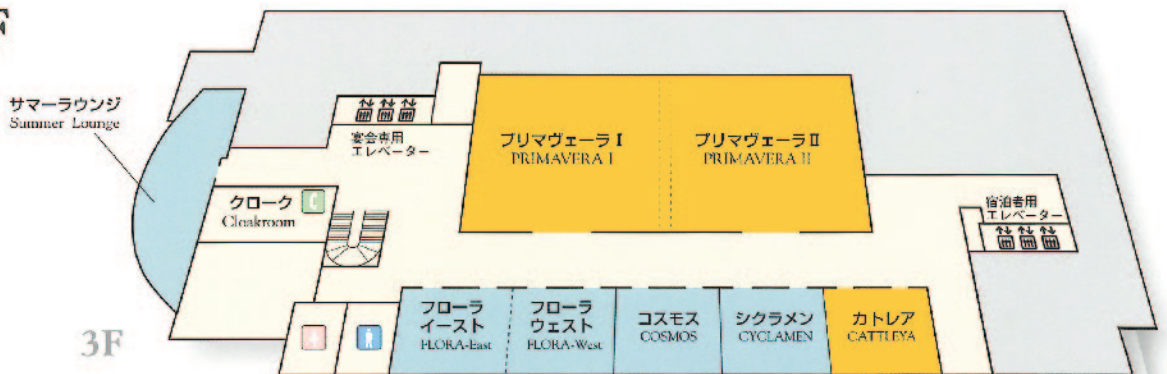
20F~9F

ゲストルーム Guest Room

5F



4F



3F

2F

ブライダル & バンケットサロン Bridal & Banquet Salon

1F

レストラン Restaurant

B1F

ロビー Lobby

レストラン Restaurant

複写連全国大会のあゆみ



第1回 東京大会 業界の環境の変化に的確に対応するとともに人的資源の充実を期すため厚生年金を



第2回 大阪大会

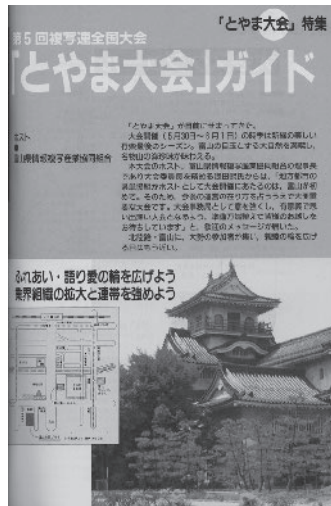
- ・複雑多様化する情報化社会の変化に対応
- ・的確なニーズの把握と深耕につとめ新分野の拡大をはかる
- ・会員増強をはかり団結を強固に法人化のメリットを促進、組合運営の活性化をはかる
- ・適性な利潤の確保と企業経営の安定化をはかる



第3回 松山大会
家族を交えた友情



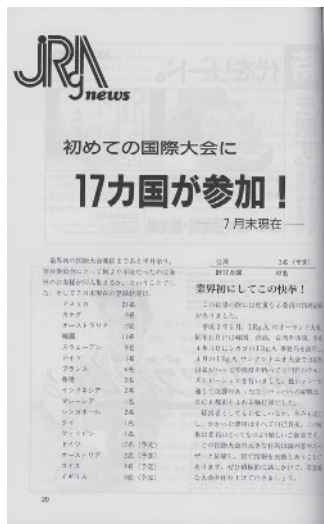
第4回 福岡大会
人と人のネットワークを広げよう



第5回 富山大会
業界組織の拡大と連帯を強めよう



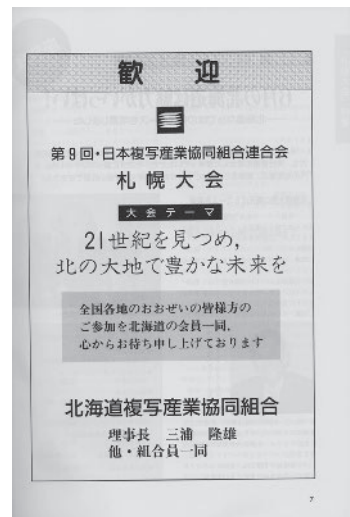
第6回 仙台大会
連帯の和を広げよう、豊かな将来を



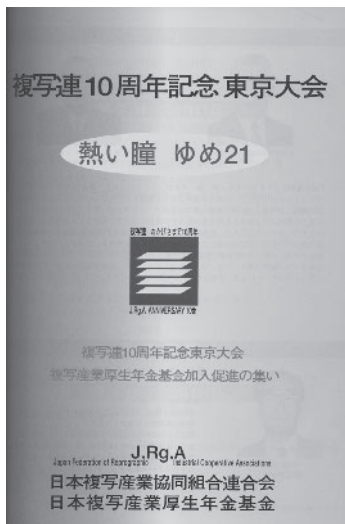
第7回 東京国際大会
JRgA 東京国際世界は一つ。協調と連帯



第8回 神戸大会
複写産業活性化への提言
「ファインドキュメント時代を作る」



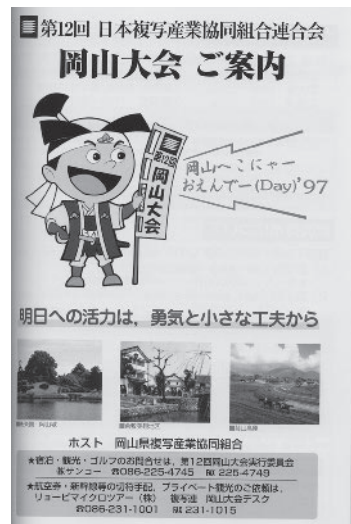
第9回 北海道大会
21世紀を見つめ、
北の大地で豊かな未来を



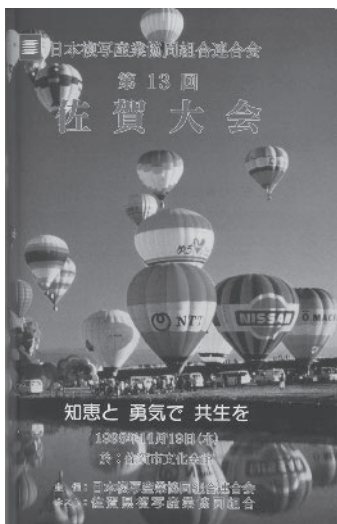
第10回 東京大会
おかげさまで10周年・熱い瞳 ゆめ21



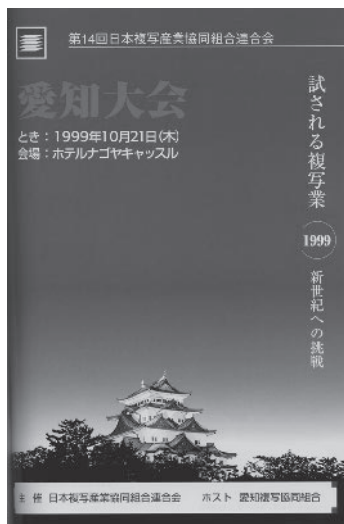
第11回 沖縄大会
海やかりゆし、広がる友情96



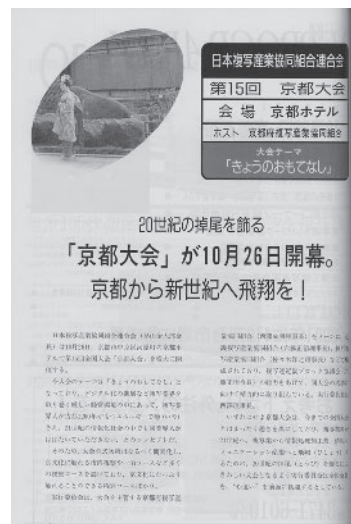
第12回 岡山大会
明日への活力は、勇気と小さな工夫から



第13回 佐賀大会
知恵と勇気で共生を



第14回 愛知大会
試される複写業、新世紀への挑戦



第15回 京都大会
京のおもてなし

TAKiNET

複写連第25回東京全国大会開催
おめでとうございます。

当社は

「**当社の強みを全社員で磨きをかけ、
お客様の信頼に応える**」

を基本方針としております。

* 情報機器の専門商社として、
「システム・メンテサポート」
「オフィス家具プランナー」
「ワン・ストップソリューション」等

オフィスの効率化をトータルにご提案いたします。

* 「**POD機導入に伴うニュービジネスの
拡大**」に会員様を全力でサポートしてまいり
ます。

株式会社タキネット
代表取締役社長
鈴木 史朗

大判プリンター・スキャナー・フィニッシャー

K Knowledge 知識

I Invent 発明

P Produce 製造

世界に広がる

KIP. 桂川電機株式会社

TEL: 03-3756-1100

FAX: 03-3758-8384

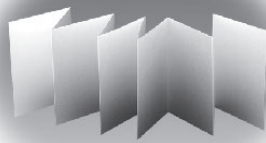
〒146-8585

東京都大田区下丸子 4-21-1

<http://www.kipjapan.com>

Horizon

www.horizon.co.jp



ホリゾンの強みは、長年に亘り、自動丁合機、紙折機、製本機、コンピュータ断裁機とその関連製本機械を多数商品化してきたことです。従来商品にITを加え、近年のデジタル化に対応した複写業者の方々にお役にたてるビジネスモデルを多く提案しています。



1 1クランプ無線綴機 BQ-270V

製本内容を入力するだけで、セットアップが1分以内に完了。本身厚さ入力装置を標準装備し、1冊ずつ厚さの異なるバリエブル製本に対応できます。



2 フォトブック製本システム BQ-160PUR + HCB-2

最近はやりのフォトブックの製本システム。写真を印刷した厚い用紙を使用しても壊れない本作りとハードカバー製本ができます。



3 デジタル印刷対応 中綴じ折製本システム HOF-400 + SPF-200A

デジタルプリンターで印刷した用紙をトレイに積み、ページ枚数が異なるバリエブル中綴じ冊子ができあがります。



ホリゾンは、製本機械を通して複写業界に今後も貢献してまいります

日本オセ株式会社

Repro Desk

日本オセ株式会社は、複写業界のお客様に対して、新しいテクノロジーによる新製品をご提供すると同時に、既存ビジネスの効率化・拡大化につながるプリントデータ送受信ツール Repro Desk を販売しております。利用者が安心して使える、プリント工程の自動化に大きく貢献するジョブ送信ツール、ワークフロー管理として注目を集めています。

サステナビリティ

また、プリンタで使用されるロール紙においては、適切な管理がなされた森林から生産された木材の加工・流通プロセスを認証する『森林認証』の年内取得に努めています。これによってユーザー様の企業としてのサステナビリティの向上に貢献することになります。

新しいテクノロジーに取り組む Océ

Océ ColorWave650

日本オセ株式会社は、トナーパール方式による広幅フルカラー高速プリンタ ColorWave650 をリリースしました。画期的なプリントスピードを誇る従来機種 ColorWave600 の性能はそのまま、新たに3つの機能を追加しています。

- ① エコノミーモードで最大4割スピードアップ
- ② マルチファンクション化（カラースキャナとのシームレスな連動）
- ③ オンライン折機完全対応

従来機種 ColorWave600 と共通の特徴は下記の通りです。

1. 高額な用紙を使わず、安価な普通紙でも写真調のデータのプリントが可能。
2. 特定の時期に集中する地図などの大量プリント、カラー化が進む各種 CAD 図面の高速プリント
3. 水で色落ちしないユニークなトナーパールによって、建築・土木業や製造業などで屋外に図面を持ち出す業務における作業効率を飛躍的に向上。
4. 印刷業におけるカラーの校正刷りを高速で処理することで、印刷ワークフローのボトルネックを解消。
5. インクジェットプリンタで光沢紙やフィルムなどにプリントした際に必要とされる乾燥時間が不要に。



Project Velocity

今年の5月、Océ社はOcé社の独自技術に加え、Memjet社のプリントヘッドを利用して新しい広幅カラーデジタルプリンタコンセプト『Project Velocity』を発表し、同時にデュッセルドルフで開催された Drupa に出品しました。

『Velocity』はインクジェット方式のプリンタですが、従来機に比べて15倍という画期的なスピードを誇り、1時間で500枚のA0サイズカラープリント（1600 x 800 dpi）が可能です。ポスター調のデータであれば100枚を12分でプリントします。

ColorWave650はその高い生産性によって、カラープリントがもたらす利益をユーザーに与えますが、『Velocity』は、カラープリントだけでなく、CAD出力などモノクロ主体のプリント業務での高速プリントにも対応ができ、その分野におけるカラー化と業務効率の向上に大きく貢献します。Drupaでの好評をうけ、商品化にむけた準備を進めております。



大会参加者名簿

敬称略

ご来賓

氏名	企業名	大会	懇親会	テーブル番号
仲 舎 菜 子	経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課 課長補佐	○	—	—
嶋 田 絵 理 子	経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課 係長	○	—	—
山 田 利 朗	東京都 産業労働局 商工部 経営支援課長	○	—	—
瀬 戸 実	全国中小企業団体中央会 理事	○	○	4
矢 田 部 宏 志	全国中小企業団体中央会 振興部 副参事	○	○	3
高 橋 通 彦	(株)日本画像情報マネジメント協会 理事長	○	○	3
井 上 信 男	日本イメージ情報業連合会 会長		○	4

日本複写産業協同組合

氏名	企業名	大会	懇親会	テーブル番号
森 下 修 至	会 長	○	○	4
浦 田 由 美 子	事務局	○	○	26

報 道

氏名	企業名	大会	懇親会	テーブル番号
藤 田 明 彦	株式会社ビバン 代表取締役社長	○	○	26
時 田 清	株式会社ビバン 編集長	○	○	26

大会参加者名簿

敬称略

賛助会員

氏名	企業名	テーブル番号
久保 邦彦	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	4
上田 修治	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	3
赤沼 清隆	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	13
曾我部 秀機	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	7
小野 耕一	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	1
宮前 光男	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	13
麻生 修司	富士ゼロックス株式会社	4
寺田 裕	富士ゼロックス関東株式会社	5
小林 雅春	富士ゼロックス株式会社	5
白井 祐美子	富士ゼロックス株式会社	3
宇賀神 啓吾	富士ゼロックス東京株式会社	13
古屋 淳	富士ゼロックス株式会社	1
白石 清六	富士ゼロックス株式会社	13
宮本 好雄	リコージャパン株式会社	4
宮下 佳之	リコージャパン株式会社	3
床嶋 邦臣	リコージャパン株式会社	1
大森 公司	リコージャパン株式会社	1
伴 仁	リコージャパン株式会社	13
星川 治男	リコージャパン株式会社	13
秋山 和彦	リコージャパン株式会社	13
古茂田 哲	リコージャパン株式会社	13
高木 徳太郎	桂川電機株式会社	7
田沼 純一	キヤノンシステムアンドサポート株式会社	7
福本 典昭	キヤノンシステムアンドサポート株式会社	7
中林 敏雄	キヤノンシステムアンドサポート株式会社	7
鈴木 史朗	株式会社タキネット	7
野沢 佳津夫	日本オセ株式会社	4
鈴木 淳三	日本オセ株式会社	13
澤山 修	日本オセ株式会社	13
一森 雄介	株式会社フジテックス	7
乗地 大輝	株式会社フジテックス	7
佐野 作兵衛	株式会社ホリゾン東テクノ	7
浅沼 正嗣	株式会社ワカホシ	7

大会参加者名簿

敬称略

北海道複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
山田 修三	株式会社サンコー	5
山田 律子	株式会社サンコー	5
佐藤 幸治	株式会社サンコー	8
伊藤 政美	株式会社サンコー	9
高橋 良昭	株式会社日興テクノ	9
高橋 裕子	株式会社日興テクノ	9
角田 英知	株式会社カイマ	8
及川 直美	株式会社ディエムピー	9
岩村 佳侶	有限会社小樽トレース	9
濱田 浩二	株式会社青写真商会	9
寺下 幸男	株式会社アーサ	8
渡辺 義弘	株式会社アーサ	8
福島 隆幸	株式会社マルチテックス	2
番井 秀明	株式会社マルチテックス	2
山岸 雅人	株式会社山岸コピーセンター	2
榊原 宏洋	有限会社アート・クリエート	2
志賀 亨	株式会社ウィネット	2
川口 容弘	日本データサービス株式会社	8
川口 厚子	日本データサービス株式会社	8
海野 均	株式会社アルファビジネス	2
田中 武宏	株式会社ネイビーズ・クリエイション	2
中村 哲	有限会社コピーサロンサブ	2
斉藤 明彦	株式会社アーバン UC	2
野口 律子	ノグチ事務機株式会社	2
柏倉 正剛	山岸青写真株式会社	8
皆川 映	株式会社マイクロフィッシュ	8
野澤 信吾	株式会社リージャスト	8
前 佛 弘	北海道複写産業協同組合	8
太田 美年子	北海道複写産業協同組合	26

東海複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
田本 芳樹	株式会社丸八商会	12
田本 裕子	株式会社丸八商会	12
下岡 寛	有限会社下岡商会	12
山路 眞敏	山路工業株式会社	12
井上 洋介	株式会社ウエルオン	11
加藤 靖啓	株式会社ウエルオン	11
久木田 務	株式会社京栄社	11
中村 了介	株式会社メイサク	11

大会参加者名簿

敬称略

富山県情報複写複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
島倉 憲治	株式会社立業社	12
山本 正純	株式会社立業社	12
村下 茂樹	株式会社立業社	12

近畿複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
満田 創	株式会社ダイビス	9
福味 正俊	株式会社田村コピー	9
楠本 雅一	株式会社淀川工技社	5
山脇 雅則	株式会社ヤマイチテクノ	9
橋本 玲子	光青工業株式会社	10
石原 守	株式会社桜商会	10
巽 充雄	株式会社関西青写真	10
六藤 正治	株式会社関西青写真	5
藤島 映一	株式会社藤島工業所	10
桑田 鞠比古	株式会社阪神青写真工業所	10
佐々木 洋之	株式会社ルネック	10
藤田 知子	株式会社コピーフジタ	9
河村 武敏	株式会社アピックス	10
森田 一之	株式会社アピックス	10
田中 義雄	コーセイプロス株式会社	10
関 雅夫	株式会社光楽堂	10
小野 恵美子	近畿複写産業協同組合	26

福岡複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
深野 亨輔	タイガー商工株式会社	11
深野 桂子	タイガー商工株式会社	11
多久島 良一	株式会社リコー商会	11
渡邊 聖太	株式会社テクニカルライト	11
渡辺 剛	株式会社渡辺青写真	11
山内 弘	株式会社渡辺青写真	11
青柳 泰秀	アオヤギ株式会社	3

熊本県複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
安武 洋一郎	株式会社アクセス	14
小川 裕士	株式会社太陽社	14

大会参加者名簿

敬称略

大分県複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
坂本 憲治	株式会社さかもと	14
長柄 慈朗	株式会社九州ナガラ	14
仲摩 朋子	株式会社栄工社	14

沖縄県複写産業協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
徳門 聡佳	有限会社ラミネックスセンター	6
徳門 真三	有限会社ラミネックスセンター	6
谷口 哲治	有限会社ラミネックスセンター	6
長間 良典	有限会社宮通企画	6
平 彰夫	有限会社宮通企画	6
當間 眞孝	朝日株式会社	6
當野 茂雄	沖縄設計サービス株式会社	5
當野 朋子	沖縄設計サービス株式会社	5
湾野 英彦	沖縄設計サービス株式会社	6
西平 丞伸	沖縄設計サービス株式会社	6
島袋 司	沖縄設計サービス株式会社	12
栗国 雄彦	沖縄設計サービス株式会社	12
當野 正樹	沖縄設計サービス株式会社	12

広域所属員

氏名	企業名	テーブル番号
鈴木 嘉仁	株式会社工陽社	14
鈴木 千佳子	株式会社工陽社	14
岡野 康完	四国工業写真株式会社	15
森 部 瞳	四国工業写真株式会社	15
前田 貴彦	有限会社ニッコー	15
鈴木 庄壽	株式会社仙台昭和化学研究所	14
昆野 雄二	有限会社複写センター開明社	15
井上 康司	株式会社英和	14
今野 茂	株式会社マイクロ岩手	14

関東複写センター協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
中村 保男	株式会社青工社	19
米田 和秀	株式会社日本工業社	1
米田 安司	株式会社日本工業社	19
米田 京子	株式会社日本工業社	22

大会参加者名簿

敬称略

氏名	企業名	テーブル番号
米田 泰子	株式会社日本工業社	22
加藤 悦子	株式会社日本工業社	22
五十嵐 光浩	写光情報システム株式会社	19
井上 正行	株式会社イコープリント	18
井上 英子	株式会社イコープリント	18
井 寛明	株式会社アイワ	19
後藤 眞	株式会社ヤエス	19
後藤 淳一郎	株式会社ヤエス	19
亀田 真司	チヨダクレス株式会社	18
亀田 優子	チヨダクレス株式会社	18
斎藤 隆正	共同写真株式会社	3
武藤 雅紀	共同写真株式会社	20
斎藤 幸子	共同写真株式会社	3
渡辺 律子	共同写真株式会社	20
甘糟 春美	共同写真株式会社	20
石毛 健雄	株式会社丸石	20
白鳥 俊二	株式会社丸石	20
國井 洋一	株式会社ジェー・イー・シー	20
新井 透	株式会社ジェー・イー・シー	20
三井 健一	誠興社写真製本株式会社	20
越山 健男	青山プリント工業株式会社	21
越山 良子	青山プリント工業株式会社	21
平田 秀男	大昭工業写真株式会社	21
森迫 隆正	国際写真株式会社	1
松岡 豊	株式会社アイワコピー	21
宮田 健	株式会社アイワコピー	21
廣川 雅信	株式会社アイワコピー	21
細井 武	亜細亜工業写真株式会社	1
細井 由多子	亜細亜工業写真株式会社	22
小熊 順吉	城南ビジネスサービス株式会社	21
吉村 主	城南ビジネスサービス株式会社	21
川又 俊之	株式会社川又感光社	21
川又 英男	株式会社川又感光社	21
柴田 昌彦	有限会社ブックセンタークリエイト	22
藤次 二郎	有限会社東京コピー・サービス	22
池田 知子	有限会社東京コピー・サービス	22
池谷 正俊	株式会社コーエスト	22
池谷 江利子	株式会社コーエスト	22
上堂 園修	株式会社青陽社	23
水木 勝彦	恒久プリント株式会社	23

大会参加者名簿

敬称略

氏名	企業名	テーブル番号
吉見 栄一	有限会社ワイ工房	23
青柳 正福	桜工業写真株式会社	23
能登 昌巳	株式会社ダイビス	23
森山 徹	株式会社ダイビス	23
山内 敏廣	山登株式会社	23
山内 豊	山登株式会社	23
蜷川 勉	株式会社ワイシー・ドキュメント	24
土田 健二	株式会社ワイシー・ドキュメント	24
西村 朱美	株式会社ワイシー・ドキュメント	24
坂井 祐一	株式会社シー・アンド・アール	24
朝香 雅文	株式会社エフ・アイ・エス	6
朝香 智子	株式会社エフ・アイ・エス	6
鈴木 久仁男	株式会社エフ・アイ・エス	23
宮良 信平	株式会社エフ・アイ・エス	24
瓜原 浩美	株式会社エフ・アイ・エス	24
根本 悦子	株式会社エフ・アイ・エス	24
家令 光国	株式会社三千和商工	24
杉江 勝利	株式会社三千和商工	24
真壁 俊雄	株式会社旭プリント	25
井上 一美	株式会社丸星コピーセンター	25
井上 高男	株式会社丸星コピーセンター	25
鈴木 啓晋	株式会社丸星コピーセンター	25
岡崎 信一	ニッシン興業株式会社	24
中村 順一	株式会社日光社	26
細井 彰一	株式会社サーバ	25
細井 大建	株式会社サーバ	25
佐藤 勝行	株式会社カントー	25
佐藤 栄子	株式会社カントー	25
早坂 淳	株式会社ケーヨー	1
平澤 健一	株式会社芝浦研究所	25
吉川 昌甫	株式会社ヨシカワコピー	25
今村 行夫	富士リプロ株式会社	23
中村 安次	株式会社プラナ	20
森松 義喬	株式会社国際マイクロ写真工業社	20
市川 眞吾	株式会社カントー	20
竹内 光夫	有限会社三商コピー	22
大西 茂	関東複写センター協同組合	26
井上 哲子	関東複写センター協同組合	26
武田 共幸	関東複写センター協同組合	26

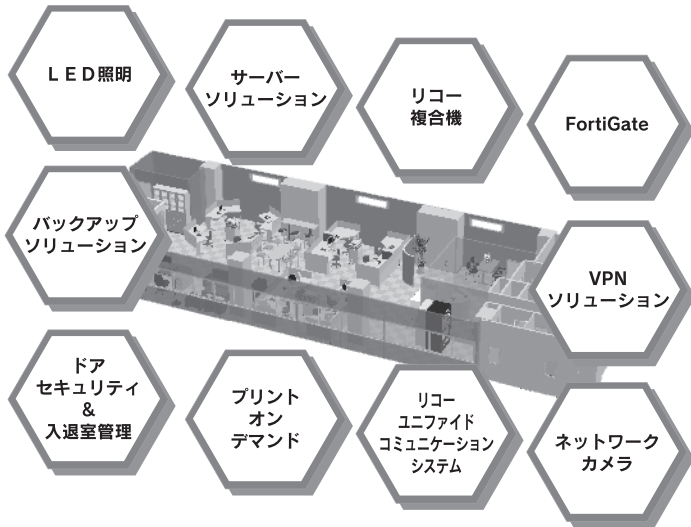
大会参加者名簿

敬称略

I MN協同組合

氏名	企業名	テーブル番号
田中 耕一	有限会社青工社	1
櫻井 克衛	有限会社青工社	16
白岩 龍二	株式会社ニチゲン	15
寺山 徳行	株式会社ニチゲン	15
田中 利明	株式会社タナカ青写真	15
喜納 正信	株式会社タナカ青写真	15
小栗 晋一	有限会社小栗工業写真社	16
深澤 哲夫	有限会社サンコピーセンター	16
木暮 陽子	有限会社サンコピーセンター	16
鹿丸 祥子	有限会社サンコピーセンター	16
伊藤 忠雄	有限会社伊藤コピーサプライ	17
上田 良信	有限会社信栄社	1
上田 菊子	有限会社信栄社	17
矢船 達夫	株式会社コスモプランニング	16
野口 健二	株式会社コスモプランニング	16
北島 雄二	株式会社共立工業社	19
北島 陽子	株式会社共立工業社	19
出井 真之	有限会社パッセージ	16
石井 晃	株式会社三星社	16
木場 芳則	株式会社向陽	15
木場 一郎	株式会社向陽	15
森下 明美	モリシタ株式会社	17
森下 智央	モリシタ株式会社	18
森下 富世	モリシタ株式会社	17
山口 正幸	モリシタ株式会社	18
吉野 淳	モリシタ株式会社	17
大島 真理子	モリシタ株式会社	17
森下 聡子	モリシタ株式会社	17
橘川 智弘	モリシタ株式会社	17
秋本 奈穂美	モリシタ株式会社	17
山崎 仁嗣	モリシタ株式会社	17
小林 年江	モリシタ株式会社	18
鈴木 美佐子	モリシタ株式会社	18
鈴木 一匡	ベルウッドフォト株式会社	18
鈴木 良太	株式会社アークプリント	18
亀田 利夫	東陽青写真工業株式会社	19
遠藤 紀夫	株式会社エー・ディー・ピー	16
稲葉 次郎	有限会社イナバ	19
山本 悦子	アイ・エム・エヌ協同組合	26

最適なオフィスライフを ご提案します



パソコン障害対応
- トラブル復旧のお手伝い -

ユースウェア保守契約
- 安心してお使い頂ける環境を -

Macintosh サポート
- ご相談お待ちしております -

オフィス家具
- ご提案から導入まで -

TAKiNET 株式会社タキネット
<http://www.takinet.co.jp>

高速・省スペース・使いやすい。
POPもCADも“現場で使える”新4色プリンター



A1 Plus	SC-T3050 ¥268,000	A0 Plus	SC-T5050 ¥398,000	B0 Plus	SC-T7050 ¥598,000
HDD モデル	SC-T3050H ¥318,000	HDD モデル	SC-T5050H ¥448,000	HDD モデル	SC-T7050H ¥648,000

※価格は標準価格（税別）です。*SC-T3050のスタンドはオプションです。

ただいま買い替えキャンペーン実施中！

FUJITEX
Best Solution, Best Partner
株式会社フジテックス
[東京・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡]

お問い合わせはお気軽にどうぞ。
0120-81-2166
<http://www.fjtex.co.jp>
[E-mail] info@fjtex.co.jp

プリンター・スキャナー・フィニッシャー

大判コピー・スキャナーは



KIP 桂川電機株式会社

TEL: 03-3756-1100
FAX: 03-3758-8384
〒146-8585
東京都大田区下丸子 4-21-1
<http://www.kipjapan.com>

北関東地区：TEL 0285-31-1172
名古屋地区：TEL 052-741-0015
大阪地区：TEL 06-6910-6105
九州地区：TEL 092-412-0911

総合複写製本 完成図書

別製ファイル・バインダー

☆製本の事はお任せください☆



21世紀を躍進の時代へ

誠興社写真製本株式会社

東京都千代田区西神田2-7-2 会澤ビル
TEL03-3261-8932 FAX03-3261-7132

Océ ColorWave 650

大判カラープリンター



リプログラファ-の技術力に、更なる付加価値を

パールの艶で
高速プリント



Océ Crystal Point テクノロジーを搭載

- 手間ひまかけずに素早くカラープリント
- 大量出図でも、残業いらずの高生産性
- 普通紙利用のカラープリントで経費削減
- モノクロとカラーを同じ用紙に、同品質で
- 糊付けしても色落ちしないトナーパール

日本オセ株式会社

<http://www.oce-japan.jp/>

〒108-8011 東京都港区港南 2-13-29 TEL : 03-6719-9400

■大阪 06-4795-9557 ■名古屋 052-951-8531 ■福岡 092-626-5680

1 自動紙折機 PF-40L

エアロータ給紙や流し台による幅寄せ機構を搭載し、高品質な折り上がりです。A4仕上りの内三つ折を折ることができます。



2 筋入れ機 CRS-36

メニューやカード、ラミネートされた用紙など厚手の用紙に筋入れができます。厚手の表紙に筋入れを行うことで、角のでたシャープな製本が可能になります。



製本機のことなら ホリゾンにお任せください

3 1クランプ無線綴機 BQ-270V

製本内容を入力するだけで、セットアップが1分以内に完了。本身厚さ入力装置を標準装備し、1冊ずつ厚さの異なるバリエブル製本に対応できます。



4 全油圧断裁機 APC-61II

幅61cm、厚さ10cmまで一度に切ることができます。プレッシャと共にカッティングも油圧式で強力です。



Horizon

www.horizon.co.jp

株式会社 **ホリゾン東テック**

【本社】
〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9
TEL. 03 (3652) 7631 (代) FAX. 03 (3652) 8083

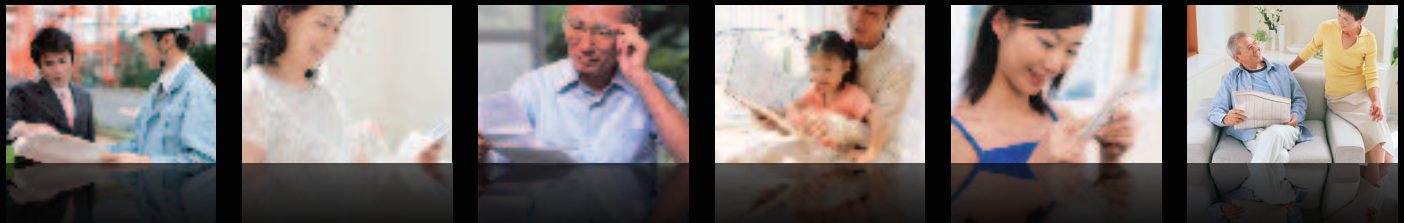
【東北営業所】
〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL. 022 (782) 2821 (代) FAX. 022 (782) 3068

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本社】
〒601-8206 京都市南区久世大藪町510
TEL. 075 (933) 3060 (代) FAX. 075 (933) 4025

【九州営業所】
〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17
TEL. 092 (626) 8111 (代) FAX. 092 (626) 8112

デジタル・プリンティングの
新たなステージへ。



オンデマンド印刷による新たな価値の創造へ

—— 「一人ひとり」に答えるパワーを ——

消費者ニーズが急速に変化し多様化する中、一人ひとりと親密なコミュニケーションをとることができるオンデマンド印刷が大きな注目を集めています。新商品Color 1000 Pressは、より豊かな高画質プリントを実現する新技術や、薄紙から厚紙までの幅広い用紙対応により、高級カタログやラベル・パッケージといった、より広範囲なマーケティング・アプリケーションのオンデマンド対応を可能にしました。パリアブルプリンティングによる印刷物のカスタマイズで、一人ひとりの心をしっかりつかむ、消費者向けのパーソナルコンテンツプリントがこれからのビジネスを拓きます。



Color 1000 Press

富士ゼロックス株式会社

<http://www.fujixerox.co.jp/>

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは「お客様相談センター」へ。

☎ 0120-27-4100 (受付時間) 9:00~12:00、13:00~17:00(土、日、祝除く)

※XEROX、およびそのロゴと“コネクティング・シンボル”のマークは米国ゼロックス社の登録商標です。